

2025-2026年度国際ロータリーのテーマ



2025-2026年度国際ロータリー第2690地区メッセージ

「UNITE FOR GOOD」
よいことのために手を取りあおう

2025-2026年度岡山北ロータリークラブのスローガン

元気になることをしよう

2025～2026年度 Rotary Club of Okayama North

Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ
岡山北ロータリークラブ

事務所 / 〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室
TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288
E-mail : okayamakita@ok6rc.jp
http://okayama-kita-rc.jp/

例会場 / 岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山
例会日 / 毎火曜日 12:30～13:30

理事・役員

2025.7～2026.6

会長	高 嶋	浩 剛
副会長	上野山	義 宏
幹事	砂 田	信 達
副幹事	宮 井	浩 也
会 計	岸 本	司 海
S.A.A.	三 宅	
副S.A.A.	磯 島	

会員増強・退会防止(理事)	馬 場	幸 三
広報(理事)	山 野	雅 己
奉仕プロジェクト(理事)	永 廣	景 景
奉仕プロジェクト(理事)	磯 島	芳 太
ロータリー財団(理事)	牧 本	榮 榮
クラブ3年計画	杉 山	茂 茂
親睦活動	米 林	
プログラム	高 橋	
直前会長(理事)	上 野	
次期会長		

モバイルサイトへのアクセスはQRコードをご利用ください。(岡山北RCホームページ)



きょうのプログラム

「創立記念夜間例会」

次回3月3日のプログラム

「カンボジア奉仕事業報告」

3月のお祝い行事

会員誕生日：堀川、磯島(慈)、小野、杉山、坪井君
結婚記念日：青木、伊藤、砂田、杉山君

前回2月3日の例会記録

出席の状況

会員数 52名 (出席免除者0名)
出席者数 30名
欠席者数 22名
出席率 57.69%

ゲスト

サククス奏者 赤田 晃一様
株式会社ラ・クーラ 代表取締役 青景 遵之様
米山奨学生 チョウン ヒエン ヴァン様



2月誕生日お祝いの福嶋会員

スケジュール

2月 平和と紛争予防／紛争解決月間

24日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)

3月 水と衛生月間

3日(火) 12:30～例会
13:40～第9回理事役員会
7日(土)・8日(日) PELT (倉敷国際ホテル)
10日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)
17日(火) 12:30～例会
24日(火) 例会変更→26日
26日(木) 岡山北RC・総社RC・岡山北西RC
合同夜間例会 (倉敷アイビースクエア)
31日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)



お祝い行事進行の吉岡会員

本日のメニュー：夜間例会特別メニュー

次回のメニュー：

会長挨拶



前回1/20の例会以降、国内外で多彩な活動を行ってまいりましたので、ご報告いたします。奉仕の輪を広げる貴重な経験ばかりで、3つを振り返ります。

1. プノンペンメトロロータリークラブ衛星クラブとのZoom交流（1/20例会後）

例会終了後、廣野奉仕プロジェクト委員長の声かけにより、ZOOMでプノンペンメトロロータリークラブの衛星クラブ所属、西村さん（52歳、高知県在住）のお話を聞かせていただきました。西村さんはシェアハウス経営者で、JICAのシニアボランティアとしてもご活躍中です。

プノンペンロータリークラブ衛星クラブでの具体的な活動内容や、ご自身が手がける事業を詳しくご紹介いただきました。

特に、シェムリアップとプノンペンにそれぞれ1名ずつ人員を配置し、日本から支援してくれるロータリークラブのお世話をされている点が印象的でした。

この交流は、私たちがカンボジア訪問直前というタイミングで大変参考になりました。現地の衛星クラブ活動の実情を知ることで、国際奉仕の新たな可能性を感じました。こうした国際的なつながりは大切にしていきたいと思います。

2. カンボジア現地訪問（1/25）

1/25には、私を含め廣野奉仕プロジェクト常任委員長、宮井副幹事、岡山北西ロータリークラブの藤島さんの計4人で、泉佐野市での前泊を経てカンボジアへ飛び立ちました。

現地では国際奉仕事業の支援を快くお引き受けいただいた相引さんや、旅行者の山口さんともお会いし、衛星クラブへの大きな期待をお聞きしました。これにより、岡山北ロータリークラブの奉仕事業が衛星クラブを通じてさらに幅広く展開できるのではないかと、大いに期待が高まりました。

活動の詳細につきましては、特別週報を発行して全会員の皆様にお届けします。また、3/3例会では同行していただいた岡山北西ロータリークラブの藤島さんをお迎えしてプログラムとしてお伝えする予定です。是非成果をご一緒に共有しましょう！

3. メークアップ参加

(1) 倉敷ロータリークラブ（1/22）

日付を少し戻りますが、1/22に倉敷ロータリークラブで宮井副幹事の卓話があったため、有志4人（米林さん、廣野さん、吉岡さん、私）でメークアップに参加しました。

倉敷ロータリークラブは創立75年を迎える、岡山県内で2番目に歴史ある由緒正しいクラブです。例会会場は倉敷国際ホテルで、壁に豪華な装飾が施され、美術品が飾られたまさに美術館のような素晴らしい空間でした。

宮井副幹事については、私たちが「倉敷で旅館業をされているらしい」程度の知識しかありませんでしたが、卓話で美観地区の古い建物を活用した地域活性化事業や、地域活動支援会の代表を務められるご活躍を知り、驚きました。当クラブでもぜひ、このお話を伺いたしたいと思います。宮井副幹事、機会がありましたらお願いします！

(2) 岡山北西ロータリークラブ訪問予定

2/16には廣野委員長のスピーチで岡山北西ロータリークラブへのメークアップに行く予定です。カンボジア訪問の報告も兼ねた貴重な機会です。ご興味のある方は、ぜひ一緒にいたしましょう。そしてロータリーの輪を広げましょう！

これらの活動を通じて、クラブ内の結束が強まり、国内外のロータリー仲間との絆が深まったことを実感しています。私たち岡山北ロータリークラブは、こうした奉仕の積み重ねで地域社会に、そして世界に貢献していきます。

さて、本日のメインイベントは、サクソフォン奏者の赤田晃一さんです。美しい音色で、私たちに感動を届けていただき有難うございました。

幹事報告

1. 2月のロータリーレートは1\$ = 154円です。
2. 次週2月10日（火）の例会は定款第7条第1節により、取消しとなっておりますので、よろしくお願いたします。
3. 本日例会終了後13：40より3F「トパーズの間」において「第8回理事役員会」を開催いたしますので、理事役員の皆様はご出席ください。
4. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会と公益財団法人ロータリー日本財団より確定申告用寄附金領収証が届いておりますので配付しております。
5. 3月の例会につきまして出欠確認表を回覧いたします。お手数をおかけいたしますが、ご回答くださいますようお願いいたします
6. ロータリーの友2月号を配付しております。
7. 財団室NEWS2月号、他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告



出席報告

S. A. A.

高島君：本日もよろしくお願い致します。

上野山君：誕生日のお祝いありがとうございます。

宮井君：無事、カンボジアより帰ってまいりました。ご支援いただいた皆さまありがとうございました。（胃腸の調子はいまだすぐれないです）

廣野君：カンボジア国際奉仕事業、無事終える事ができました。3/3の例会にて詳しく報告させていただきます。

米林君：結婚祝いの豪華花束をありがとうございました。

赤田様、青景様の来訪に感謝して。

渡辺君：青景様ようこそお越し下さいました。お父様とも、私の両親が長らくお世話になっておりました。よろしくお願い致します。

浜田君：お久しぶりです。今年もよろしくお願い致します。

三宅君：廣野さん、高島会長、宮井副幹事お帰りなさい。お世話になりました。



スマイル報告

委員会・活動報告



雑誌委員会

委員長 橋田 歳行 会員

「ロータリーの友2月号」の紹介

2月は「平和構築と紛争予防月間」ということで、コザロータリークラブの名誉会員 諸見里安弘氏の記事を紹介。昭和4年生まれの氏が第二次世界大戦の沖縄戦での大変な経験の記録。氏は昨年12月にご逝去され、この記事は保存版として残しておきたい貴重なものとの紹介でした。



宮井副幹事が倉敷RC例会で卓話を！

副幹事 宮井 宏 会員

1月22日（木）、宮井副幹事が倉敷ロータリークラブ（小笠原会長）の例会で卓話をされるとのことで、高島会長、米林プログラム委員長、吉岡会員と私の4名で倉敷国際ホテルでの例会にメイクアップ。歴史ある倉敷RCは出席率も素晴らしく、皆様に歓迎いただきました。

「古民家等を活用した分散型ホテル事業について～地域資源を守り継ぐ仕組み作り～」と題しての卓話は、倉敷ならではの雰囲気を活かした古民家を活用して、地域課題へ取り組む事業展開を紹介。岡山北RCでも、是非とも皆様にお聴きいただきたい卓話でした。



（廣野記）



奉仕プロジェクト委員会

カンボジアでの国際奉仕事業報告（3月3日の例会にて報告会を行います）

奉仕プロジェクト常任委員長 廣野 景治 会員

高島会長、宮井副幹事と私、そして岡山北西クラブの藤島会員が参加しての4名で、4回目となるカンボジアでの国際奉仕事業を行ってまいりました。1月24日（土）に関西空港近くのビジネスホテルに宿泊し、翌日早朝に出発。ベトナムホーチミンで乗り替え、10時間掛けて首都プノンペンから南30kmの新空港テチョ国際空港に到着。新しくできた「イオン」での食事後にコンンスプー州に移動し、翌日に備えて真面目に就寝。翌朝、ゴミ箱を寄贈するお寺を訪ね、若い僧侶の皆さんとゴミ箱を組み立てて、贈呈式を行う小学校の前の道路を清掃活動。4人で30分ほど掛けても30メートルほどしかゴミ拾いが出来ず、6袋のゴミ袋が満杯。

その後は、来年訪問予定の小学校とお寺を訪ね、私たちの奉仕活動の趣旨を説明。翌27日、小学校の子供たちが見守る中で先生と一緒にゴミ箱に分別シールを貼り、贈呈式では高島会長がゴミ拾いのジェスチャーで子供たちに環境教育を。

今回は、行政の区長も御出席いただき、子供たちに熱いメッセージを送っていただきました。

終了後は、ワゴン車を乗り継いで、6時間掛けてシェムリアップへ移動。翌日は早朝より世界遺産のアンコールワットを満喫し、夜中に出発して29日早朝に関西空港に到着。充実した国際奉仕事業の旅を無事終えることが出来ました。会員の皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。



卓話

「地方在住のミュージシャン／音楽家の生き方 ～ 赤田晃一の場合 ～」

サクソ奏者 赤田 晃 一 様



「音楽労働者（プロレタリアート）」と自称し、非正規雇用の立場や日銭稼ぎの現実を率直に語りながらも、音楽に対する深い愛情と柔軟な現場対応力について、お話しいただきました。

後半は10分間のリクエスト即興LIVE

セットリスト

- ・ On the Sunny Side of the Street（明るい表通りで）
- ・ California Shower（カリフォルニア・シャワー）
- ・ ルパン三世のテーマ
- ・ 宝島
- ・ TRUTH

（坪井記）

